

## 【2023年訪日インバウンド動向】「MIMARU」宿泊者レポート ～「MIMARU」の2023年1-10月RevPARは、2019年比1.4倍に上昇～

キッチンを備えた広い客室に、家族や仲間と“みんなで泊まる”を楽しむアパートメントホテル「MIMARU」を運営する株式会社コスモスホテルマネジメントは、東京・大阪・京都の都市部28施設を展開し、32の国と地域から集まったスタッフが、世界中から訪れるゲストをお迎えしています。このたび、2023年の訪日インバウンド動向についてまとめましたので、ご報告します。

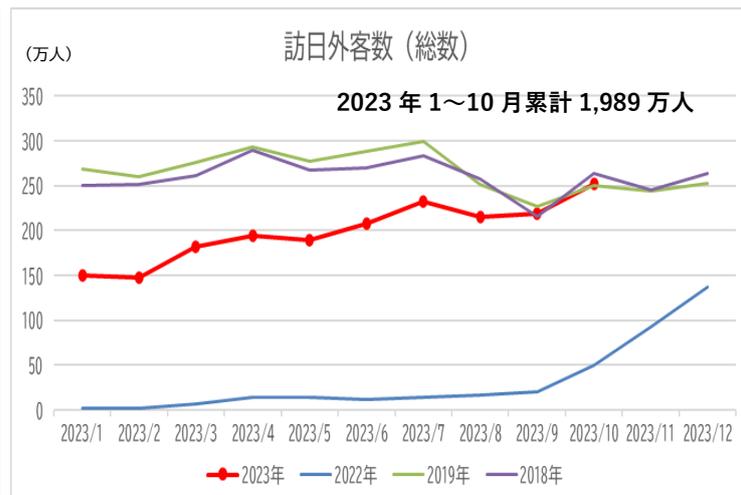
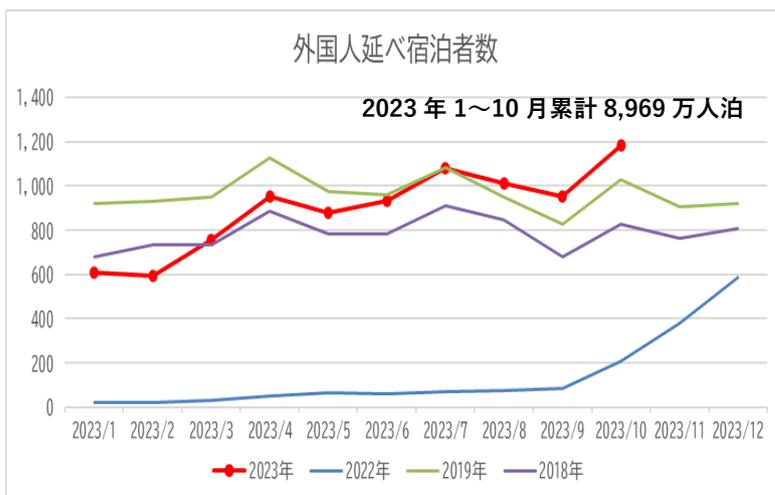
2023年3月、観光庁はコロナ後の観光立国の復活に向け新たな「観光立国推進基本計画」を発表、「持続可能な観光地域づくり戦略」「インバウンド回復戦略」「国内交流拡大戦略」の3つの戦略を掲げました。2023年直近データにて、2025年までの目標値、MIMARUと比較して振り返ります。



### ●「観光立国推進基本計画」インバウンド回復目標（一部）、その進捗状況

項目	目標時期	目標値	2023年進捗状況
インバウンド消費	早期	5兆円	3.6兆円（1-9月累計）
訪日外国人旅行者数	2025年	2019年水準超え（3,188万人）	1,989万人（1-10月累計）
訪日外国人旅行消費額単価	2025年	20万円/人	21万円/人（1-9月平均）

### ●10月の外国人延べ宿泊者数は1,180万人泊、訪日外客数は251万人と、共に2019年を上回る。 訪日外客数は1-10月累計で1,989万人となり、2023年中に2000万人台に回復。



※観光庁：宿泊統計調査「訪日外客数の動向」を基に作成

※10月は第1次速報

※日本政府観光局（JNTO）：「訪日外客統計」を基に作成

MIMARUでも2022年9月に入国規制緩和が発表されて以降、海外ゲストからの予約が4~5倍に急増、現在では宿泊者の9割が海外ゲストとなり、コロナ前の稼働率を上回るホテルも増えています。

■お問い合わせ先：株式会社コスモスホテルマネジメント 経営企画室 明石 TEL：03-5444-3600 MAIL：info-pr@chm.cigr.co.jp

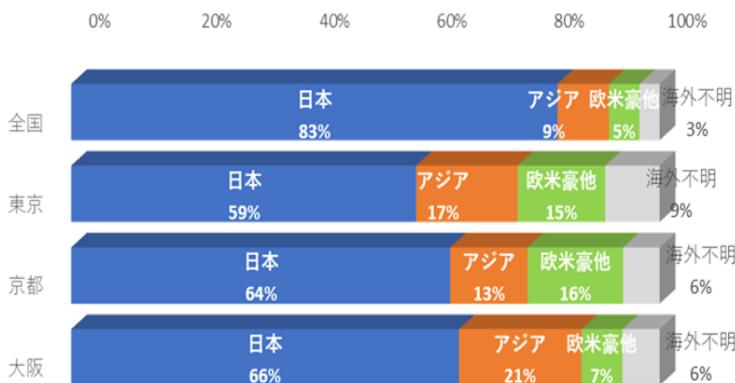
MIMARU は宿泊者の 9 割が外国人。訪日外客数換算で約 65 人に 1 人（1.5%）が MIMARU に宿泊  
特にオーストラリアは約 16 人に 1 人（6.1%）が MIMARU に宿泊されました。

2023 年 1-10 月 累計	JNTO 訪日外国人数	MIMARU 宿泊人数	割合
アメリカ	1,677,900 人	40,797 人	2.4%
カナダ	350,400 人	10,168 人	2.9%
オーストラリア	464,000 人	28,090 人	6.1%
台湾	3,399,400 人	74,292 人	2.2%
香港	1,662,800 人	32,133 人	1.9%
シンガポール	391,500 人	14,945 人	3.8%
インドネシア	323,500 人	9,827 人	3.0%
海外 ALL	19,891,100 人	303,317 人	1.5%

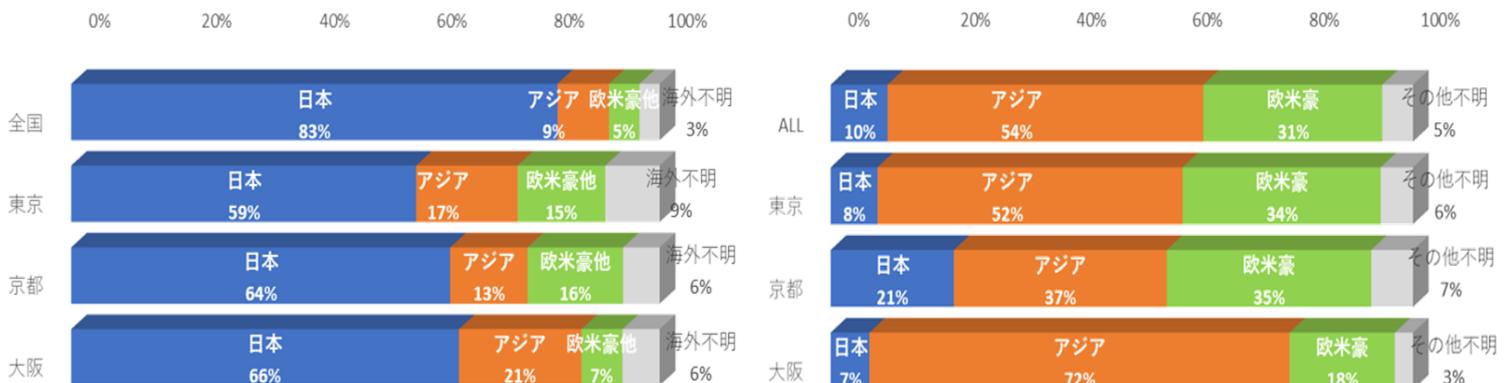
※JNTO「訪日外客数の動向」を基に作成

● 国内全体の宿泊数の約 2 割を外国人が占める。都市部では 3~4 割に比率が高まる。

都道府県別 延べ宿泊者数国籍割合  
(2023 年 1~9 月)



「MIMARU」都道府県別 延べ宿泊者数国籍割合  
(2023 年 1~9 月)



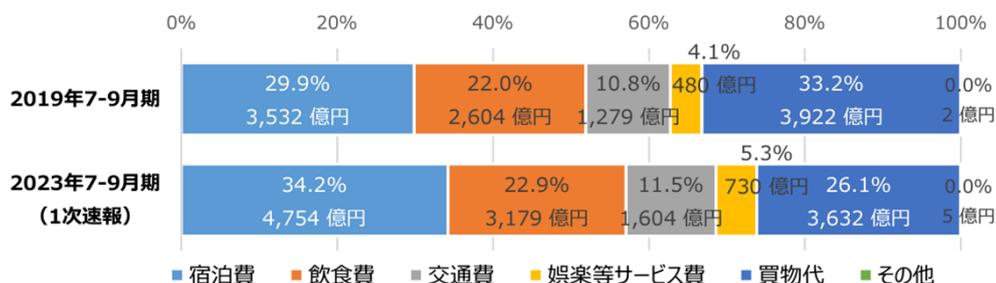
※観光庁：宿泊統計調査「訪日外客数の動向」を基に作成  
(10 名未満の施設は海外不明に集計)

MIMARU では、宿泊者国籍割合は概ねコロナ前の状況となりましたが、京都エリアの海外比率はやや減少。大阪はアジアからの利用が 7 割を占め、日本へのリピーターが多くなっています。

※MIMARU 大阪は、コロナ前は未開業

● 2023 年 7-9 月期 訪日外国人旅行消費額（1 次速報）は、2019 年同期比 17.7%増の 1 兆 3,904 億円  
1-9 月累計で 3.6 兆円と政府目標の年間 5 兆円に向け好調に推移。

7-9 月期の 1 人あたり費目別旅行支出は、2019 年同期比 29.4%増の 21 万円、1-9 月期も 21 万円  
と政府目標 20 万円を上回る。



※出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

一人当たり費目別旅行支出（全目的）

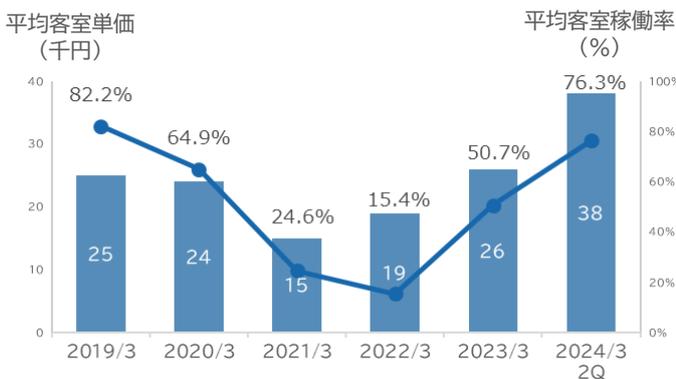
	総額	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス費	買物代	その他	平均泊数
2023年7-9月期 (1次速報)	210,810	72,272	48,248	24,345	11,090	54,773	81	11.2
2019年7-9月期	162,860	49,789	36,554	17,982	6,744	51,757	33	10.4
2019年比	+29.4%	+45.2%	+32.0%	+35.4%	+64.4%	+5.8%	+145.5%	+7.7%

※観光庁：訪日外国人消費動向調査を基に作成

MIMARU スタッフからは、「ゲストからはテーマパークや有名観光地が変わらず人気だが、東京から富士山や山梨、上高地などに足を延ばしたり、1か月超の長期滞在者やアニマルカフェなど個性的な体験を希望するゲストが増えた。」「円安で日本は安いという感想を聞くようになった。」「美容・化粧品やお菓子、ブランド品などの購入が多く、電化製品の購入量は減った印象がある。」という声がありました。

MIMARU の利用状況

海外ゲストが9割を占める MIMARU では、コロナ禍は厳しい状況が続きましたが、2022年9月の入国規制緩和以降、海外ゲストが急増しました。円安も進み、客室単価は上昇。収益パフォーマンスを示す RevPAR（販売可能な客室1室あたりの収益）は、2019年比1.4倍に上昇しました。



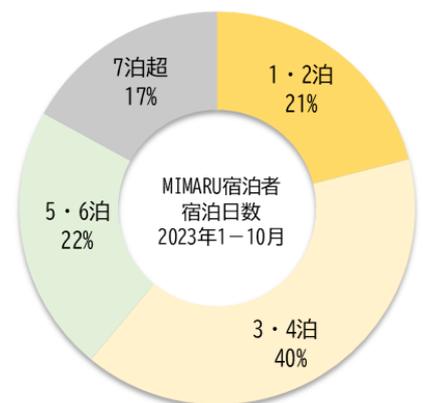
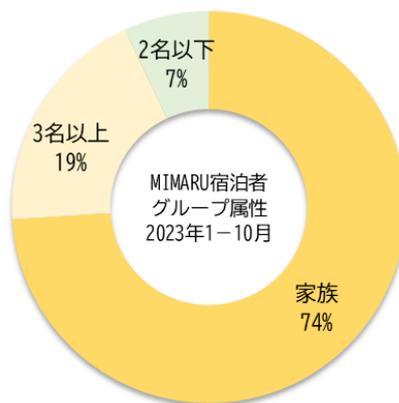
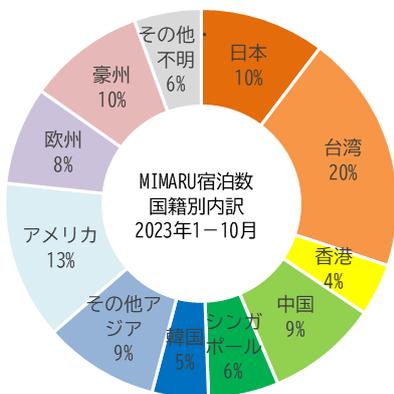
※年度（4～3月）平均実績、2024/3 2Q は 2023年4～9月平均

RevPAR（平均客室単価×平均客室稼働率）

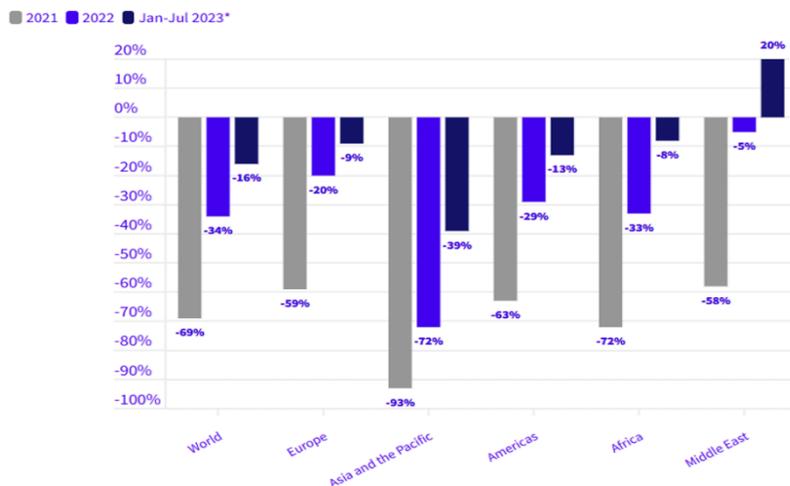
2023年1～10月 27千円（2019年比+143%）  
2019年1～10月 19千円

※2023年は東京・京都・大阪の MIMARU 27 施設  
2019年は東京・京都の MIMARU11 施設で算出  
※MIMARU は連泊利用が多いため、一般的なホテルと比較し平均客室稼働率は 10～15%程度低い傾向があります。

宿泊者属性も概ねコロナ前の状況に戻り、2023年1-10月の宿泊数国籍は、日本1割、その他のアジア5割、その他4割となりました。また、家族7割、グループ2割、その他1割、平均滞在日数は約3.4日と、家族・グループでの中長期滞在という、想定ターゲット通りの利用状況となっています。



●UNWTO（国連世界観光機関）の「世界観光指標」では、2023年1月～7月の国際観光客到着数は7億人、2022年同期比で43%増となった。コロナ前の84%（対2019年比16%減）まで順調に回復。UNWTOのUNWTO信頼指数によれば、2023年9月～12月にかけての見通しは、6月～8月の観光シーズンのピーク後もより緩やかなペースではあるものの、回復が持続することを示しています。特に、回復がまだ緩やかなアジア・太平洋地域において引き続き繰延需要と航空路線の拡大が、このような結果を牽引するであろうと言及しています。



※出典：UNWTO 2019年比（伸び率）UNWTOが2023年9月までに集計したデータによる。

## ｜コスモホテルマネジメントについて｜（本社：東京都港区、社長：藤岡 英樹）

コスモホテルマネジメントは、“みんなで泊まる”を楽しむアパートメントホテル「MIMARU」を運営しています。ただ寝るためだけのホテルではなく、キッチン、リビング・ダイニングスペースを備えた約40㎡からの広い客室で、家族や仲間とみんなで団らんをしたり、一緒にくつろいだり、暮らすように過ごすことができます。旅をサポートするのは、世界中から集まった日本が大好きな多言語対応のスタッフたち。頼れる“旅先の友人”のように、一人ひとりの希望や思いに寄り添いながら、心に残る旅をつくっていきます。

MIMARUでは、“Unwinding time. Endearing ties.”をブランドメッセージに掲げ、MIMARUを拠点にすることで、一緒に旅する人との仲や、旅で出会う人との距離、旅先の街との関係が、もっと縮まり、深まっていくことをめざしています。

# Unwinding time. Endearing ties.

**サステナビリティ**：人から社会へ、未来を喜びでつなぐ。当社では、「人と働き方の多様性」「ゲスト・地域とのつながり」「環境配慮」の3つのテーマで、ゲストから地域、地域から世界、そして未来へ、喜びの連鎖が広がる社会をめざし、SDGsの達成へと実を結ぶよう着実に歩を進めてまいります。

MIMARU公式HP：<https://mimaruhotels.com/>

サステナビリティページ：<https://mimaruhotels.com/sustainability/>



当資料に関するお問い合わせ先

株式会社コスモホテルマネジメント 経営企画室 広報担当 明石 真実  
〒108-8416 東京都港区芝 5-34-6 TEL：03-5444-3600 EMAIL：info-pr@chm.cigr.co.jp